

総理会見 休校要請で支援策

外出自粛「異例の休日」

新型肺炎

観光地閑散「スーパード」は殺到



観光地は閑散とした異様な光景が広がっている。一方で、スーパーマーケットやコンビニエンスストアは殺到する。市民は外出を自粛し、マスクを着用している様子が見られる。

消えた歓声 日ハムOP戦

プロ野球のシーズン開幕戦、日ハム対オリックスの開幕戦が、新型コロナウイルスの影響で、観客ゼロの空席の球場で行われた。

新型肺炎

休職の保護者に助成金

首相会見 休校要請で支援策

安倍首相は20日、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、首相官邸で記者会見した。全国の小中高校などへの臨時休校要請に理解を求めた上で、休職を余儀なくされる保護者の所得対策として、新たな助成金制度の創設を表明。



新型コロナウイルス対策について、記者会見で説明する安倍晋三首相=29日、首相官邸（守屋裕之撮影）

10日程度で対策第2弾

首相は「今から1週間程度、大規模イベントなどの自粛度、あらゆる手段を尽くす」を改めて要請した。これまで「政治の結果責任だと言ってきた。逃れるつもりはない」と述べ、

雇用や取引に影響が生じた事業者に対しては「業種を問わず、雇用調整助成金を活用し、特別的に1月までさかのぼって支援する」と表明。株価の大幅下落に対しては、十分な経

安倍首相会見ポイント
●全小中高校の臨時休校に理解を求め、休職する保護者の所得減少対策で新助成金を創設。企業には雇用調整助成金を活用
●政治は結果責任で、逃れるつもりはないと言及
●第2弾の緊急対策を10日程度で策定
●国民生活への影響を最小にするため立法措置を進める
●ウイルス検査の能力強化

関連ニュース
●異体性乏しい会見 2
●首相独断生煮え 3
●世界の感染者10倍 5
●感染防くには 18
●無観客でOP戦 20
●マスクはどこへ 26
●特別支援校に不安 28
●外出自粛で閑散 29

知事、首相に重点対策要望

国民的な応援呼び掛け

鈴木直道知事は20日、安「しない」と述べた。安倍首相は20日、記者会見で、新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的とした重点対策地域への指定や検査体制の強化に加え、道内での北海道物産展など道内での感染拡大防止策に



安倍首相との面会後、記者団に要望の内容を説明する鈴木直道知事=29日、首相官邸（守屋裕之撮影）

肺炎対策具体性乏しく

首相会見 低頭演出「協力を」

安倍首相は20日、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、この問題で初めて記者会見した。唐突な一時休校要請に批判が相次ぐ中、「万が一にも学校子どもたちの集団感染を起してはならない」と理解を求めた。低姿勢を演出したが、打ち出した対策は中身が詰まっておらず、国民の不安を払拭できるか見通せない。



記者会見で頭を下げ、国民に理解を求める安倍晋三首相=29日、首相官邸（守屋裕之撮影）

「率直に申し上げて政府の力だけではこの戦いに勝利を取ることができない。本当に大変な苦境を国民にかけよう、改めて一人一人の努力を深くお願いする」と。会見の中盤、首相は珍しく頭を下げた。

野党は20日、安倍首相が記者会見について「施策の内容や国民へのメッセージに新味はなく、大衆演説」(立憲民主党の蓮舂)と批判。首相が求めた立法準備への協力には応じる構えだ。

国民民主党の玉木雄一郎代表はツイッターに「新しい話も聞きたかった。具体的な話を聞きたかったはずだ」と投稿。野党にも協力してほしいとの連呼が相次いでいる。

「総力挙げ協力」
与党は20日、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた安倍首相の記者会見を支持し、自民党の下村博文文書委員長は取材に、首相が決定を表明した第2弾の緊急対策について「勇気ある決断」と評価。党も経済の打撃に対する支援策を考案した。

「新味なし」批判
野党は20日、安倍首相が記者会見について「施策の内容や国民へのメッセージに新味はなく、大衆演説」(立憲民主党の蓮舂)と批判。首相が求めた立法準備への協力には応じる構えだ。